

分野：⑫ ⑬

「 フードマイレージと食料問題 」

環境アドバイザー

上領 園子

対象 ゆずの里ケーブルテレビ契約家族
役場ロビーで見た人

所要時間



15分

場所 ゆずの里ケーブルテレビ内

実施時期

令和3年9月1日～
9月30日

概要

フードマイレージから分かったこと
年々減少する食料自給率
突然起こる食料供給の混乱 そのときの対策
自給率を上げるために今できる事

プログラムの
ねらい

身近にある食材が加工されて簡単に食卓へ出せる事のために遠くからエネルギーを使い二酸化炭素を出して運ばれてくることへの疑問。
商社などの売る側の戦略に巻き込まれずに消費者として毅然としてほしい。
食料自給率の低下の意味すること、自給率を上げるために何ができるか。

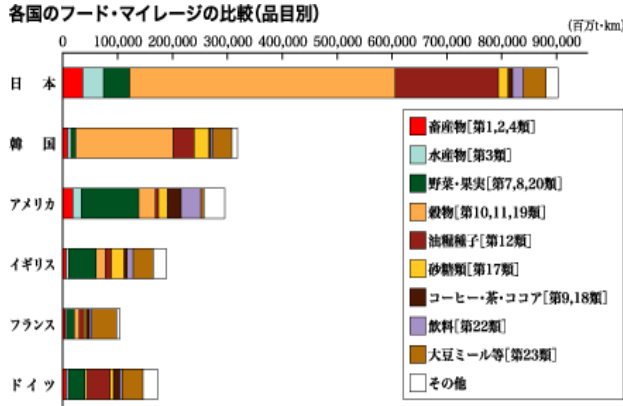
プログラムの内容

- ・ 9月1日から31日まで毎日午後3時から（15分）
- ・ 9月1日から31日まで毎日午後9時15分から（15分）
- 1 フードマイレージとは
- 2 各国のフードマイレージ比較
- 3 イタリアから直送冷凍グリル野菜
- 4 前表示の野菜と国内産野菜のフードマイレージとCO²排出量比較
- 5 南半球から送られてくる数々の果物
- 6 我が国と諸外国の食料自給率の比較グラフ
- 7 何処から何が多く輸入されているか
- 8 自給率低下の理由
- 9 突然起こる食料供給の混乱
- 10 その対処とその時の献立例
- 11 今自給率アップに何ができるか

受講者の反応

すごいデータで良く分かった。

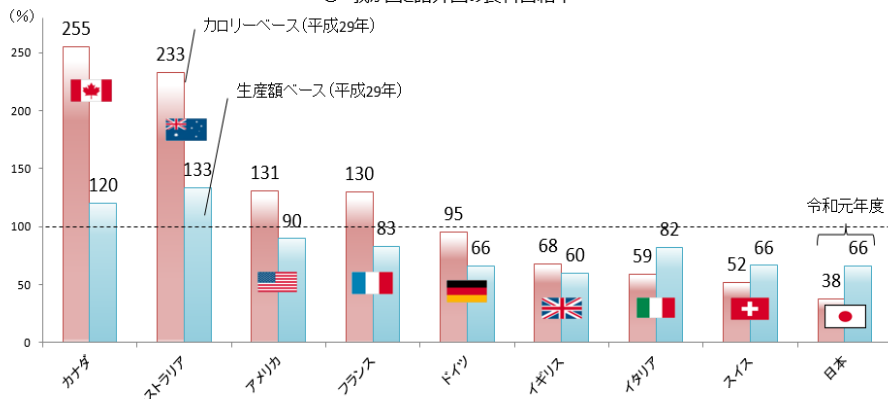
環境学習の様子（写真） ※表面に写真を掲載している場合は不要



＜出典＞中田哲也:食料の総輸入量・距離(フード・マイルージ)とその環境に及ぼす負荷に関する考察 農林水産政策研究所レビュー11



○ 我が国と諸外国の食料自給率



資料：農林水産省「食料需給表」、FAO “Food Balance Sheets”等を基に農林水産省で試算。(アルコール類等は含まない)
 注1：数値は暦年(日本のみ年度)。スイス(カロリーベース)及びイギリス(生産額ベース)については、各政府の公表値を掲載。
 注2：畜産物及び加工品については、輸入飼料及び輸入原料を考慮して計算。